



いりごだより

令和5年度 10月号
大田区立入新井第五小学校
校長 岡野 範嗣

子どもたちとお年寄りとの豊かなかわり

校長 岡野 範嗣

去る、9月18日(月)は敬老の日でした。敬老の日とは、長年にわたり家族や社会のために尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う祝日のことです。入五小の子どもたちの大半は、近い・遠いは別として、何らかの形で祖父母とのかかわりがあります。ですから、祝日前後には、全校の4割超の子どもが、祖父母をお祝いして家族で食事をした。祖父母に会いに行った。うちに呼んであげた。お祝いを渡した。「元気でいてね」と気持ちを伝えた。など、楽しい時を過ごせたようです。自分の親を大切にすることは勿論、祖父母に対しても家族愛をもって接する優しい気持ちをこれからも大切にしてほしいと思いました。

私にも、祖母(以下、呼称「ばあちゃん」)がいました。両親が働いていたこともあり、もっぱら私の身の回りの世話は、ばあちゃんの仕事です。なかなかの頑固者で、厳しい人でした。小学校時代は、友達の間でもばあちゃんは有名でした。なぜかと言うと、私が友達を家に連れてくると、玄関先で「靴の向きを変えてから上がりなさい」と指導が入るわけです。みんな、岡野のばあちゃんは怖い・・・と言っていたのが思い出されます。5年生の時、私は新聞係で放課後友達の家に行っては新聞づくりをしていました。そこでも悲しいエピソードがあります。Uさんという女の子の家に行くと、ケーキやヤクルトなどおいしいものがいっぱい出てくるので、みんな新聞づくり以上にUさんの家に行くのを楽しみにしていました。あるとき、学校で「今度、どこの家で新聞作る?」という話になった時に、友達の一部が「岡野のうちは嫌だよ!」といったのです。とてもショックな言葉でしたが、一方で「そうだろうなあ・・・みんなうちに来ると注意されるし、おいしいケーキも出てこないしな・・・」と、言葉が出ませんでした。あの頃は、母がいればこんな思いしなくていいのになと、少しばあちゃんが嫌になることもありました。そんな、ばあちゃんですが、私が高校生の時に、涙がほろっと出そうになるシーンがありました。それは、仲の良い友達3人を連れてきた時のことです。せんべいとお茶ぐらいしか出さないばあちゃんが、何やら珍しいものを持ってきたのです。皿の上に乗っていたのは、フレンチトースト。「えっ!ばあちゃんがフレンチトースト!!」と絶句しました。なぜなら、このようなものを作ることなど過去に一度もなく、全くイメージできない食べ物だったからです。その後、みなフォークを握るのですが、案の定・・・すごい味。友達が帰るときには、ほぼ半分ぐらい残っていたのです。日ごろ悪態ばかりついている私でしたが、皿の上にたくさん残ったフレンチトーストをキッチンに戻したとき、残念そうに曇っていくばあちゃんの姿を見ることに耐えられず、我慢しながら全部口に放り込み、食べきったことを思い出します。綺麗に何も残っていない皿を戻した時、「おいしかった?」と聞いて嬉しそうに皿を洗うばあちゃんを見て、なぜだか、グッとこみ上げてくるものがありました。テレビの料理番組でも見て、一生懸命作ったのでしょうか。ばあちゃんが、私や友達を喜ばせようとして、メモでも見ながらコツコツ作っている姿を思い浮かべると、「ありがとう」という気持ちをもたずにはいられません。今は亡きばあちゃんですが、私の胸の中に残っている大切な思い出の一つ一つです。子どもたちにも、これからたくさん祖父母との思い出作りをしてほしいと思う敬老の日でした。

10月の行事予定

日	曜	行 事
1	日	都民の日
2	月	委員会 早寝・早起き・朝ごはん月間始
3	火	
4	水	4時間授業(区教研のため)
5	木	児童集会
6	金	安全指導 4時間授業(研究授業のため) ※3年1組のみ研究授業のため5時間
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	
11	水	1～3年:5時間授業 4～6年:6時間授業
12	木	
13	金	
14	土	学校公開 表現運動発表会(4時間授業)
15	日	
16	月	
17	火	笑顔と学びの体験活動プロジェクト (演劇鑑賞)
18	水	音楽朝会 避難訓練(震災・起震車体験)
19	木	染め出し(3) 連合音楽会(5)
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	クラブ
24	火	
25	水	委員会紹介集会
26	木	交通安全教室 二中合唱コンリハ見学(6)
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	クラブ
31	火	セーフティ教室 薬物乱用防止教室(6)

11月の主な行事

- 11月 2日(木) 生活科見学(1・2)
- 10日(金) ユニセフ募金
就学時健康診断
- 17日(金) 18(土) 学芸会
- 24日(金) ～ 個人面談

入五ギネス

今年度、2年ぶりに入五ギネスが行われました。

入五ギネスとは、ボウリング、魚釣り、スリッパ飛ばしなど、様々な種目で最高記録を目指すイベントです。活動はたてわり班で行います。6年生を中心に、自分たちはどんな種目を行うのか、役割分担はどうするのかなど、全て子どもたちで話し合って決めました。7月から準備を始め、どの班もどの子も役割をしっかり担い、万全な状態で本番を迎えることができました。

当日は、どの種目も大変盛り上がっていました。運営する側の時には真剣に仕事に取り組む姿、遊ぶ側の時には最高記録を目指して全力で遊ぶ姿、互いに褒め合う姿、子どもたちのいろいろな姿を見ることができました。今後も異学年交流を通して、よりよい人間関係を築いていけるようにしていきます。



大田区漢字検定

今年1回目の大田区漢字検定が実施されました。漢字検定は、1年生から6年生までの全学年が対象で、年に2回実施されます。80点以上が合格です。合格者には認定書が配布されます。大田区漢字検定をきっかけに漢字の学習に力を入れてほしいです。

生活指導部より

10月の生活目標 「落ち着いて学習しましょう」

いよいよ秋本番となります。「芸術の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」、「食欲の秋」など、秋につながる言葉は数多くあります。今年度は2学期の大きな行事として、表現運動発表会、学芸会があります。学習の時間を大切にし、メリハリをつけて落ち着いた態度で学習に取り組めるよう学校として指導してまいります。

10月に入ると、午後5時には外がすっかり暗くなります。暗い中、子どもだけでいると思わぬ事故や事件に巻き込まれてしまう可能性があります。ご家庭や学校の約束で決められた時間を守って生活するようご指導の程よろしくお願いいたします。